

## オーディオ実験室収載

### STAGE+を楽しむ(291)(HP 収載) —バレンボイムのベートーヴェン 3 大ソナタ—

#### 1. 始めに

前報(290)に引き続き、STAGE+のバレンボイムが弾くベートーヴェン 3 大ソナタの演奏の試聴を実施します。

#### 2. 試聴音源

今回は、STAGE+のバレンボイムが弾くベートーヴェン 3 大ソナタの演奏を選びました。

バレンボイムが弾くベートーヴェン 3 大ソナタ

ピエール・ブーレーズ・ザール

収録日: 2020 年 5 月 31 日

ダニエル・バレンボイムは、10 代の頃からベートーヴェンのピアノ・ソナタ全曲を演奏し続け、数え切れないほどの演奏会と録音を行ってきました。この類まれな経験と、著名な指揮者としての視点が、彼の演奏に深みを与え続けています。ベルリンのピエール・ブーレーズ・ザールにおける親密な空間で、この作曲家の 3 大ソナタの演奏を収録しました。

ソリスト:

ダニエル・バレンボイム (ピアノ)

曲目:

ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン

ピアノ・ソナタ第 8 番ハ短調 op. 13 《悲愴》

ピアノ・ソナタ第 14 番嬰ハ短調 op. 27-2 《月光》

ピアノ・ソナタ第 23 番ヘ短調 op. 57 《熱情》



### 3. 試聴の経過

前回に引き続き、これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナツも使用しています。さらに、スピーカーアキュライザーのマイナス端子への Crystal EpY-G の接続を継続し、PC の仮想アース Crystal E Jtune を連結しています。

また、ルーター→スイッチングハブ間の LAN 接続に OPT ISO BOX を適用し、OPT ISO BOX の AC アダプターの DC ケーブルに FX Audio の Petit Susie Solid State を介在させてスイッチング電源からのノイズの低減を図っています。

さらに今回から、スイッチングハブ→PC 間 LAN 接続には OPT ISO BOX に代って適用した LAN iPurifier Pro の電源を iPower2 に交換しています。

今回は、PC の受信から GPS-777 クロック入力の SWD-DA20 に送り出しています。

ピエール・ブルーーズ・ザールでの無観客のバレンボイムによる、ベートーヴェンの3大ソナタ《悲愴》、《月光》、《熱情》の収録です。

バレンボイムは、ベートーヴェンの演奏にありがちな過度の勢いを見せず、淡々と弾いているようですが、そのことがベートーヴェンを深く味わってくれます。円熟さを見せているというべきでしょう。



#### 4. まとめ

これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナツや Crystal EpY-G や PC の仮想アース Crystal E Jtune E を連結し、LAN 接続に OPT ISO BOX と電源交換した LAN iPurifier Pro を適用した結果、バレンボイムの淡々と弾いているベートーヴェンの円熟の演奏と言えます。

以上